中小企業信用保険法第2条第5項第7号規定による 認定申請書に必要な書類

	書 類 名	提出部数	取り寄せ先
1	様式第7		
	「中小企業信用保険法第2条第5項	2 部	女 米 に 御 細
	第7号規定による認定申請書」		産業振興課
2	借入残高証明書における計算書	1 部	
3	全ての金融機関からの借入残高証明書	各1部 (コピー可)	全ての金融機関
4	上記③の前年同期の借入残高証明書	各1部(コピー可)	土くり並織機関
(5)	法人:決算書		
	(表紙、決算報告書、借入金の明細部分)	1部 (コピー可)	
	個人:確定申告書		
6	印鑑証明書	1部 (コピー可)	
7	商業登記簿謄本	1部 (コピー可)	登記所等
8	委任状		
	(金融機関の担当者が代理申請を行う	1 部	
	場合のみ)		

提 出 先:草加市役所 産業振興課

留意事項:本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会における金融上の審査があります。

《認定基準》次の各項目すべてに該当すること。

- 1 経済産業大臣の指定を受けた金融機関(以下「指定金融機関」という。)と金融取引を行っており、指定金融機関からの借入残高が、総借入残高に占める割合が10%以上であること。
- 2 指定金融機関からの直近(申請する月の前の月の末日時点)の借入残高が、前 年同期と比べて<u>10%以上</u>減少していること。
- 3 総借入残高が前年同期と比べて減少していること。

《記入上の注意》

- 1 印鑑は、実印でお願いします。
- 2 減少率は、少数点第2位以下は切り捨ててください。

備考

経済産業大臣の指定を受けている指定金融機関は期間によって異なりますので、申請の際は確認をお願いいたします。

				中小企業 規定によ			2 条第	5 項第 7	号		
44-	· 4.p1.> ==					, , H		平成	年	月	日
草	加市長			あて							
					申請者	<u></u>					
					住	所					
					氏	名				Œ	Ð
ってじて	いるこ	とによ すので、	り、T 、中小	が、糸 F記のとお ト企業信月	さり、借	↑入れの ・第2条	減少が	生じ、経	営の安	定に支	障を生
						記					
1 割		∮からの	総借え	入残金のう	ち、					き残高の $\left(rac{ ext{A}}{ ext{B}} imes 1 ight.$	
A	平成	年	月	日の		カュ	らの借ん	入金残高			円
В	平成	年	月	日の金	融機関カ	いらの総	借入金	残高			円
2				からの借	青 入金残;	島の減少	>率		<u></u> % (<u>(</u>	D-C) ×	100
C	平成	年	月	日の		か	らの借	入金残高			<u>円</u>
D		年 この前年				カ	らの借	入金残高			円
3	金融機関	∮からの	総借力	入金残高の)減少率				<u></u> %	F-E) ×	100
Е	平成	年	月	日の金	融機関カ	いらの総	借入金	残高			円
F	平成 (注: E	年 この前年		日の金 を記入)	融機関カ	ゝらの総	借入金	残高			<u>円</u>
	草産第 平成	年	月	号 日							

申請のとおり、相違ないことを認定します。 (注)本認定書の有効期間:平成 年 月 日から平成 年 月 日まで

				中小企業信規定による			2 条第	5 項第 7	7 号		
				がたによる	ノアウスと	7 明育		平成	年	月	日
茑	草加 市長	:		あて							
					申請者	<u>.</u>					
					住	所					
					氏	名				(1
行 ·	っている	ことに ります	より、	が、経 下記のと 中小企業 ます。	おり、信用保	借入な険法第	ルの減少	が生じ	、経営	の安定	に支障
						記					
1 害	金融機削合	関からの	の総借 <i>刀</i>	(金残高の)	うち、 <u>-</u>			から(を残高の $\left(rac{A}{B} imes ight)$	_
A	平成	年	月	日の			らの借	入金残高	i		<u>円</u>
В	3 平成	年	月	日の金融	機関か	らの終	借入金	残高			<u>円</u>
2				_からの借力	(金残高	島の減り	少率		<u>%</u> (<u>(</u>	D-C) ×	100
C	平成	年	月	日の		カ	らの借	入金残高	j		<u>円</u>
Г		年 C の前年				カ	らの借	入金残高	i		<u>円</u>
3				(記八)	載少率				<u>%</u>	<u>F-E)</u> F ×	100
E	工 平成	年	月	日の金融	機関か	らの終	借入金	残高			円
F		年 E の前年		日の金融 :記入)	機関か	いらの総	借入金	残高			<u>円</u>
	草産第 平成	年	月	号 日							

申請のとおり、相違ないことを認定します。 (注)本認定書の有効期間:平成 年 月 日から平成 年 月 日まで

借入残高証明書における計算書

1	平成	在	Ħ	日現在時点の借入残高	1
	' '- X'		Н	口 現 往 時 息 77 1百 八 9玄 6	1

申請する金融機関名	借入残高	
	(A 及びC)	円

上記の金融機関を含むその他の金融機関からの借入残高

	金融機関名	借入残高
1		円
2		円
3		円
		円
		円
合 計		(B及び E) 円

2:1の期間に対応する前年の借入残高

(平成 年 月 日現在時点の借入残高)

申請する金融機関	借入残高	
	(D)	田

上記の金融機関を含むその他の金融機関からの借入残高

	金融機関名	借入残高
1		円
2		円
3		円
		円
		円
合 計		(F) 円

以上、	この額に相違ありません。
	· ·

平成 年 月 日

申請者

住 所 氏 名